

立山

nagasaki
higashi
information



よき世を創る若人を育てるために

長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校

長崎市立山5丁目13番1号

TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472

URL <http://www.news.ed.jp/higashi-h/>

長崎東通信 第330号 令和6年10月30日発行

中
高

芸術鑑賞会

今年は、本校第一体育館にてパーカッションアンサンブルの演奏を鑑賞しました。

【公演名】 PPP（パーカッションパフォーマンスプレイヤーズ）コンサート

【日時】 10月21日（月）13：30開演

超絶技巧と楽しいパフォーマンスで、素晴らしい演奏でした。生徒が参加する場面もあり、大変楽しいコンサートとなりました。

○生徒の感想から

- ・打楽器のみであそこまで完成度の高いパフォーマンスを見たのは初めてで、とても感動しました。
- ・最初の曲から惹き込まれました。知らない楽器の演奏、ポディーパーカッション、ダンスなど、全部がすごくて時間があっという間に過ぎていき、終わった時には「楽しかった！」と心から思えました。
- ・これが音を楽しむ「音楽」なのだなと気づかされた。最後まで私たちを楽しませようと笑顔で演奏されている姿に感動した。



高

沖縄フィールドワーク

10/10（木）～13（日）、本校主催の「WWL沖縄フィールドワーク」を行いました。

今年度より長崎東は、同窓会奨学会、三菱みらい育成財団の助成を受け、「Super FW（スーパーフィールドワーク）」と題し、ニューヨーク、ハワイ、ベトナム、沖縄、東京（東京大学渡邊研究室）、東京（国連大学・アジア開発銀行）、広島と各方面でフィールドワークを実施することとしており、たくさんの生徒たちが高度で深い学びを体験できるよう、機会を充足しています。

沖縄フィールドワークには、高1の横峯葉子さん、高2の栗崎寛奈さん、渡邊菜怜さん、小山翠さん、北島未颯さんの5名が参加しました。

今回は「平和」をテーマとしており、対馬丸遭難体験者講話、ひめゆり学徒隊フィールドワーク、遺骨収集ボランティア体験、高校生交流、読谷村研修、米軍基地兵士インタビューを行いました。遺骨収集ボランティア体験では、NPO法人ガマフヤー代表の具志堅隆松先生のご指導のもと、沖縄尚学高校、那覇国際高校の生徒とともに日本軍兵士の認識票や遺骨を発見し、戦地であった沖縄で、改めて平和の尊さを守り続ける意味を実感しました。おおいに成長したフィールドワークとなりました。



中学校文化祭

10月11日（金）中学校文化祭を実施しました。今年のテーマ「夢をかなえる東源郷～めざせ smile360～」には、東を平和で豊かな理想の場所にし、周囲360°が全校生徒360人の笑顔であられるようにという願いが込められました。

吹奏楽部の演奏から始まり、メリハリの利いた演奏で会場のボルテージを上げると、終盤には先生たちも登場して体育館は一気に熱気に包まれました。続いて写真部の映像作品。コマ送り動画や、文化祭のメイキング映像、インタビューなどが流れ、文化祭の雰囲気を高めました。放送部は構成や企画がしっかりしたYouTubeチャンネルを作成し、中学生の主張を部員自らが検証するなどアイデアと技術の詰まった作品で観客を魅了しました。

1年生は1組が観客参加型の劇、「逃げたウォーリーを探せ!!」、2組が青春をテーマに詞の朗読と全員によるダンスを披露しました。3組は展示部門に挑戦し、折り鶴を使って「向日葵」モチーフにした展示作品を制作しました。また、教室内の装飾にもこだわり、明るい空間を演出しました。

2年生は、学年全体で25分ほどの大作劇を発表しました。3人のシンデレラが登場する作品で、笑いあり、感動あり、ダンス有りの充実した内容でした。衣装やダンスの完成度も高く、昨年からの成長と団結力・熱意を感じる作品でした。

3年生は、展示・エンタメ・映像・劇の4班に分かれ作品を披露しました。展示班はミニチュアの制作に挑戦し、校舎や公園のジオラマ、TV番組のステージセットの再現、映像班は深いメッセージ性のある長編作品「仮面」と雑学短編ドラマやパロディ作品を完成させました。どれも完成度が高く、見ごたえのある作品となりました。エンタメ班はユーモアあふれるパフォーマンスで笑いを誘い、劇班はテーマと絡めたストーリーで、圧巻の演技と演出で観客を魅了しました。

休憩時間や昼休みには体育館に展示された美術部・書道部・いけばな部の作品を多くの人が鑑賞し、理学部のプログラミング、迷路や囲碁・将棋部の対局コーナーには人だかりができました。理科の自由研究の展示・英語科のスピーチ発表・学習部のフォーサイト選手権には日ごろの学習の成果に熱心に見入る生徒・保護者の姿がありました。

また、今年度から作法室で実施した茶道部のお茶会も多くの参加者が集まり、好評を博しました。生徒たちの創造力が大いに発揮され、充実した文化祭となりました。



市中総体駅伝

10月3日（木）長崎市中総体駅伝競走大会が長崎市総合運動公園で開催されました。駅伝の練習は7月から開始し、暑さや苦しさがありました。今年度は約50名の生徒が参加しました。走り終えた選手が仲間を応援したり走り終わらない生徒に伴走したりする東中生の姿は素晴らしいものがあります。大会当日は、選考された23名の選手が他の仲間の分も力走し、女子が14位、男子が17位になりました。年々順位をあげる東中生の頑張りにも今後大いに期待をしています。



大会等の結果

〈高校〉

◆第53回長崎市陸上競技選手権大会

- ・女子一般高校400m
第2位 2年2組 荒木佐和
- ・男子一般1500m
第3位 2年2組 中里一気

◆令和6年度 第77回全国高等学校バスケットボール選手権大会 長崎県予選会

- ・男子 準優勝

◆第26回市民体育・レクリエーション祭（弓道競技）

- ・高校男子の部
第2位 2年2組 高瀬将

◆第26回市民体育・レクリエーション祭（ライフル射撃競技）

- ・AR男子高校生の部
第1位 2年6組 古山晃一
第2位 2年2組 執行暁生
- ・BR男子高校生の部
第1位 2年2組 執行暁生
第2位 2年1組 林田渉
第4位 2年6組 木原青央
- ・BR女子高校生の部
第3位 1年5組 阪辻優希
第6位 1年4組 川口瑠心
- ・AR女子高校生の部
第2位 2年7組 釜我鈴乃
第6位 2年6組 川上真奈
- ・BP男子高校生の部
第4位 1年1組 福田隼大
第6位 2年6組 江崎佑弥
- ・BP女子高校生の部
第6位 1年3組 川良南夏

◆令和6年度長崎県秋季ライフル射撃選手権大会 高校生の部

- ・BR男子団体 第1位
- ・BR女子団体 第2位
- ・AR女子団体 第2位
- ・BP男子団体 第2位
- ・BP女子団体 第3位
- ・BR男子
第1位 2年2組 執行暁生
第3位 2年1組 林田渉
第7位 1年3組 開雄一
第8位 1年7組 山内零輝
- ・BR女子
第4位 1年5組 阪辻優希
第7位 1年4組 一ノ瀬愛理
第8位 2年3組 大川澄音
- ・AR男子
第1位 2年6組 古山晃一

・AR女子

- 第2位 2年7組 釜我鈴乃
- 第6位 1年6組 桐木平果倫
- 第8位 2年6組 川上真奈

・BP男子

- 第3位 1年1組 福田隼大
- 第6位 1年1組 谷口生将
- 第8位 2年6組 江崎佑弥

・BP女子

- 第6位 1年3組 川良南夏
- 第7位 1年2組 小畑志乃
- 第8位 1年3組 横尾ひなた

◆令和6年度長崎県高等学校新人体育大会（テニス競技）

- ・女子団体 優勝
 - ・男子団体 準優勝
 - ・女子個人シングルス
準優勝 2年6組 矢田陽
3位 1年2組 竹内碧彩
3位 1年3組 江口星花
 - ・女子個人ダブルス
優勝 2年6組 矢田陽
1年2組 竹内碧彩
3位 2年1組 塚脇小春
1年3組 江口星花
 - ・男子個人シングルス
3位 2年3組 今里泰地
3位 2年6組 大坪勇翔
 - ・男子個人ダブルス
準優勝 2年3組 今里泰地
1年6組 森颯也
- ◆令和6年度長崎県高等学校新人体育大会（ソフトテニス競技）
- ・女子団体 3位
 - ・女子個人
3位 2年6組 宇田川ほのか
1年7組 吉田稟珂

◆令和6年度長崎地区高等学校新人柔道大会

- ・女子個人
2位 2年1組 中村志歩
- ・男子90kg級
1位 2年1組 松嶋優和

◆令和6年度長崎地区高等学校新人体育大会剣道競技

- ・女子団体 優勝
- ・男子団体 3位
- ・女子個人
優勝 1年4組 宮崎結
準優勝 1年6組 久保凜々果
3位 2年3組 合澤千陽

◆令和6年度長崎県卓球選手権大会

- ・ジュニアダブルスの部
準優勝 1年1組 坂本莉菜
1年4組 新宮藍

◆令和6年度長崎県高等学校新人体育大会卓球競技長崎地区予選会

- ・女子学校対抗戦 3位
- ・女子シングルス
2位 1年4組 新宮藍
3位 1年1組 坂本莉菜
- ・女子ダブルス
2位 1年1組 坂本莉菜
1年4組 新宮藍

◆第46回九州高校放送コンテスト長崎県南地区大会

- ・アナウンス部門
優秀賞 2年3組 西山奈那
- ・朗読部門
優秀賞 2年3組 野口紡希
優秀賞 2年1組 小川凜子

◆令和6年度長崎県高等学校総合文化祭

- ・写真部門
優良賞 2年7組 富川怜美
- ◆第38回ながさき“若い芽”のコンサート オーディション
- ・管・打楽器部門
優良賞 2年1組 堀内咲芭
奨励賞 1年6組 森田響友
 - ・ピアノ部門
優良賞 1年2組 山口紗愛

◆第19回長崎県高等学校英語ディベート大会 第3位

◆第33回長崎県高等学校英語スピーチコンテスト 第2位 2年7組 津田凜

〈中学〉

◆第26回市民体育・レクリエーション祭

- ・BR60J
1位 1年3組 相川京大朗
2位 2年3組 島田悠史
3位 1年3組 福島春司
4位 2年1組 松浦圭佑
5位 2年3組 川上大翔
6位 3年2組 山崎優馬
- ・BR60WJ
2位 2年3組 中田結菜
3位 2年2組 末永真央
4位 2年1組 溝江由彩
5位 2年1組 山本二三佳
6位 1年2組 岩永優希

• BP60J

- 1位 1年2組 松本遥太
- 3位 2年1組 三浦佑大
- 4位 1年2組 宮崎吉心
- 5位 1年2組 山村貫仁
- 6位 1年3組 緒方寛太

• BP60WJ

- 4位 2年2組 前田美琴
- 6位 1年2組 柴原心希

◆長崎市中学校総合体育大会

柔道競技

・男子個人

優勝 1年1組 和田蒼汰

◆第30回日本管楽器合奏コンテス

ト予選審査会

・中学生A部門 優秀賞

◆第38回ながさき“若い芽”の

コンサート オーディション

・ピアノ部門

優秀賞 2年2組 柿田龍之介

・弦楽器・ギター部門

優良賞 2年3組 篠原愛奈

高

共通テスト100日前集会

10月9日（水）LHRの時間に、高校3年生を激励する学年集会を実施しました。尾崎副校長先生からは、何気ない日常の大切さ、残された時間の意味づけについて講話をいただき、互いに助け合い、力を合わせてがんばることの大切さを心に刻むことができました。進路指導部の隈先生からは卒業生のメッセージを紹介していただき、多くの生徒が勇気づけられました。最後に生徒代表の梶村さんからは家族にももらった言葉を紹介してもらい、「最後に77回生の皆で『がんばったね』と言い合えるように残りの日数をがんばろう」という、熱いメッセージをいただきました。

多くの生徒が受験する共通テストまでおよそ100日前という節目の時間に、77回生は一致団結してそれぞれの目標に向かっていく決意を固めることができました。ご家庭でも応援をよろしくお願いいたします。



PTA研修会

PTA研修会を10月19日（土）長崎県総合福祉センターにおいて実施しました。講師は長崎県立大学長の浅田和伸先生をお迎えし、「なんでわざわざ勉強しに行くの？」と題して講演していただきました。

「なぜわざわざ大学に行くのか？」「学校を取り巻く課題」「学校は人を幸せにするためにある」など、様々なテーマに沿ってわかりやすくご講話いただきました。“教育で大事なものは、たくましく強い力を育てるだけではなく、人の弱さや痛み、悲しみや孤独などを分かる力。思いやる力。そういうものも、人として、また教育において、限りなく大切だ。”と、先生のこれまでの豊富な経歴・経験からくる大変参考になることをお話していただきました。保護者としてだけでなく、子どもたちに接するひとりの人間として大切な心構え等について多くのことを学び、たくさんの質問にも熱心に答えていただき、明日への活力となる研修会となりました。

電子黒板の寄贈について

本校同窓生の有志の皆様から、新たに電子黒板2台を寄贈していただきました。全校生徒で大事に使用させていただきます。寄贈していただいた長崎東高第44回生3年9組の皆様を紹介します。

鈴木智貴 様、本多亮吾 様、雪竹健太郎 様、北野博史 様、木浦寿朗 様、白水洋史 様、福嶋智 様、小川勇人 様

誠にありがとうございました。

主な行事 11月

1日(金)	開校記念日 三菱重工FW・離島FW (高1・2対象者) 久留米大学附設中学校修学 旅行団訪問受入
2日(土)	対外模試・大学別模試等 (高3 ~11/3)
5日(火)	高校生さわやか運動 (~11/29)
6日(水)	花プランター作り
7日(木)	キャリアセミナー (中3、高1・2)
8日(金)	長崎県高等学校総合文化祭
9日(土)	対外模試 (高1・2 ~11/10)
12日(火)	学校生活に関する調査
13日(水)	合唱コンクール(中)
14日(木)	ひがしチャレンジデー
15日(金)	修学旅行結団式(高2)
16日(土)	校内模試・大学別模試 (高3 ~11/17)
18日(月)	振替休日(高2)
19日(火)	修学旅行 (高2普通科 ~11/23) 午前日課(高2国際科)
20日(水)	修学旅行 (高2国際科 ~11/24) 県内企業説明会(高1) 生徒会役員選挙(中)
21日(木)	考査時間割発表(中) 三者面談(中3 ~11/27)
22日(金)	長崎東安全の日
25日(月)	振替休日(高2国際科)
28日(木)	考査時間割発表(高1・2) 第3回考査(中 ~11/29) 人権に関する講話(高)
30日(土)	GTEC(高1)

校長より

「11月1日」を前に

校長 立木 貴文

「長崎はおくちまで暑い」とよく耳にしますが、今年は10月下旬に至っても“真夏日”や“夏日”の残る、記録的な秋になっているようです。

去る10月19日、約100名の参加者を得て本校PTA主催の研修会が茂里町の総合福祉センターで開催されました。ご参会の皆様、そして会場準備や受付等に当たってくださった研修委員会の皆様、ありがとうございました。

今年は長崎県立大学学長の浅田和伸氏の講演でした。講演では、中学・高校を取り巻く課題、これからの教育に求められることなど、示唆に富むお話をしていただきました。個人的に印象に残ったのは、これからの子どもたちに必要な「自分で目標を設定し、行動する力（＝エージェンシー）」の重要性。県を挙げて取り組むところもある中、本県でも「主体性の育成」として取り組み始めているところで

です。本校の『ひがしチャレンジデー』もその一環と捉えています。高校5回、中学3回を終えて、先日から「中間まとめ」としてのアンケートを生徒、教職員、保護者の皆様にお願ひし、保護者の皆様からも700名を超える回答をいただきました。詳細は改めてお知らせしますが、始めたばかりの取組にも関わらず、回答者の約7割が「主体性の育成に役立つ」と評価してくださっており、大変ありがたく思っております。

皆様から見れば心許ないところもあるかもしれませんが、子どもたちも、事前に計画を立てることや計画に沿った生活、その日を振り返ること、時間を管理する力の向上など、彼らなりに手ごたえを感じている結果が出ています。

コメントでは、意義ある取組との評価も多くいただく一方、趣旨の十分な周知や安易な遊興に流れない工夫の必要性、授業進度の懸念など、率直なお声もいただきました。

できるところから手を付けつつ、生徒・教職員とともにより良いものへと育てていければと考えております。

引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。